

住民参加のまちづくりに全力!

もっと住み良く、もっと楽しくなるまちへ、地域特性に相応しい、土地利用計画がまちづくりへの住民参加のしくみづくりを!

これまで5期20年間、地域密着で皆様の声や、安心して暮らせる地域づくりに取り組んで参りました。市民の健康に関わるがん対策や、移動が困難になった高齢者の皆様の声など、切実な思いを請願として受け取り、議員立法による「がん条例」の制定や、高齢者の移動手段の確保に力を注いで参りました。これからは世代を超えた幅広い声や、寄り添い支え合うまち立川を築いて参ります。皆様の貴重な一票をお託しください。

一人ひとりに寄り添う力! 小さな声から未来をつくる!
福島正美の挑戦! 立川未来ビジョン
立川市の未来のためにお約束します!

子育てし易さNo. 1のまち立川!

- 子育てにおけるDX化の推進
- 子どもの発達に応じた校内サポートと相談支援体制の充実
- 学校の安全対策を強化し、安心して教育に励める環境づくり

公共空間を活かした憩いのまち立川!

- 若者から高齢者まで安心・快適に歩ける歩行者空間の創出
- 回遊性を高める南口歩行者デッキの整備拡充
- 公園施設等を活用したまちの賑わいづくり

寄り添い、支え合うまち立川!

- 市民が健康に生きるための立川市「がん条例」の制定
- 移動困難となった高齢者を救済するぐるりんバス錦町ルートの再編
- 重度障がい者の就労支援を拡充

私たちが応援しています
 公明党代表 竹谷とし子
 公明党東京都本部 副代表 川村 雄大
 東京立川ライオンズクラブ前会長 福島重雄株式会社 代表取締役 田畑 隆
 東京都行政書士会 権利擁護推進委員会委員長 大瀧一彦
 店舗流通サービス株式会社 代表取締役 高野 健幹
 立川南口いちはり商店街 振興組合 理事長 長井 琢英
 立川南口いちはり商店街 IT交流協会 会長 飯田 哲郎
 立川市歯科医師会 会長 片岡 滋

昭和35年6月12日 立川市生まれ ◆立川三小、立川三中出身
 ◆創価大学法学部卒 ◆立川文化芸術振興議員連盟顧問
 ◆立川市南武線連立候補推進議員連盟前会長 立川市議会第57代議長
 現在第60代立川市議会議員 ◆防災士



福島正美

公明党公認

枝アート作家 車いすの箱石強 無所属63歳新人 楽しく夢努力の実る町

議員報酬30%減、定数20名 政務活動費の廃止。

市の借金を減らし、利子払いを減らして、市民支援等の政策へ、立川市独自の制度なども含み創設や拡充。ふるさと納税を活用し、地場産業の拡充をし、財政確保。

立川市内の剪定枝を使ったアート活動を通じて、障害者の手取りを増やす、働ける、社会貢献、世代を超えた交流、体験の場、等の拡充。インクルーシブのおもちゃ美術館・アート美術館・アート工場の創設。障害者や市民の方たちの手作り品などの販売場所の拡充をすすめてまいります。

酒井大史 立川市長がおっしゃる様に枝製品も付加価値が付けられるように努力しています。

公園清掃を通じて、雨水を利用したミニ小川、小水力発電の設置、お花を自然豊かな立川市。種をついたタバコのボイ捨てが花壇にありました。防犯カメラの一時貸出制度のお願いをしています。

私も応援します。軽度のLD障害者。立川市内から出た剪定枝で作ったキーホルダーに焦がしペンでイラストを描いています。枝アート活動がいろいろなかの収入の源の一つになることを願っています。

二級建築士。立川高校定時制卒業。障害者の働くハンドメイド・喫茶たんばば創設、障害児のデイグループ事業テイクオフ創設、NPO法人みんなの広場(福祉事業所)創設。現職立川市内の剪定枝アートの会代表(枝アート作家)、立川市清掃美化協力委員会グループ自然代表



箱石つよし

いのちを守る!! 市民の暮らしのために!!

基本政策

生きつらさを理解し、支えあえる地域をめざして

- 生活圏域 6ヶ所ごとに子育て・介護の充実
- ピアサポーター育成による「がんカフェ」設置
- 市民協働・住民自治を進めるための学習館機能の充実
- 在宅避難のわかりやすい防災マニュアル(トイレ等) ●農福連携

子ども・若者の「生き生き」応援

- 不登校ひきこもり支援
- 子ども救済のオンブズパーソン制度の導入
- 冒険遊び場の開設
- 公共施設を活用したサードプレイス(居場所)の充実
- 若者の相談窓口設置
- 発達支援サポーター育成による体制整備

超高齢社会で元気に暮らすために

- 医療・介護・住まいの連携 ●認知症対策
- 孤独死ゼロを目指す ●ゼロ次予防
- 免許返納後の対策(自転車ヘルメット周知含む)

ゼロカーボンシティで持続可能なまちづくり

- 脱プラ宣言 ●公共施設への給水スポット設置
- エネルギー ●食の地産地消
- 地下水 PFAS 汚染問題の取組
- 環境教育(SDGs)の推進 ●緑の育成・保全対策

私たちが応援します!

年をとっても地域の居場所を楽しみ隊 立川市長 酒井 大史
 高橋 和子(柴崎町女性企業お弁当屋さん) 元衆議院議員 大河原まさこ
 稲垣 幸子(上砂町在住) 参議院議員 辻元 きよみ

https://inashashiyumiko.jp/



いなみは子

立憲民主党 公認

急激な物価高騰もう黙っていられない! 市民の暮らしの現状!

本気で! がっつり立川 市民の力に!

唯一無二の現場実績!! 32年市民の胃袋を満たしつつ、カウンター越しに市民の相談を対面で接して来た 商店主だからこそ分かる市民の声!

◎私は32年間、毎日が「市民相談」でした。役所の窓口には届かない市民の皆さんの、リアルな「生活現場の声」を一番聞いて知っている私です。今の生活現状を「がっつり市民の皆さんの声」を議会へ届けます。

汗を流す中小企業と個人事業主代弁者として、机上の空論ではなく、毎日お客様と接し原材料の高騰や人手不足と戦って生き抜いて来た 視点で中小企業と個人事業主達を本当の意味で元気にする!

◎補助金の申請手続きが複雑すぎる。街の個人店への支援が届いていない。机の上の理屈ではなく、実際に街の経済と雇用を回し、守り続けて来た視点で 地域経済と商店街の活性化対策を実行します。

残念ながら課題は沢山あります。生まれも育ちも立川市「がっつり全力」でやらせて頂きます!



滝田勇

無所属 56歳

長引く物価高騰・イラン情勢による資材不足から 平和と暮らし、守りぬく 憲法9条まもり、格差と貧困なくす政治を

酒井市政さえも市民のわが! 次々実現、さらに前へ!

平和が原点。

イラン戦争が続き、エネルギーや石油製品の価格高騰と資材不足は、市民の暮らしにも重大な影響をもたらしています。日本共産党立川市議団が行った市民アンケートには、物価高騰への悲鳴とともに、加工業者や医療関係の方々から資材不足による深刻な影響への不安が寄せられました。こうした声に応え、市民の暮らしと営業を守ることを、市政の第一の仕事です。がんを患い、多くの人の支えで乗り越えてきた経験から、これまで以上に社会的立場の弱い人に寄り添い、その声を市政に届けたいと決意しています。

山梨県北杜市生まれ。若手大理工学部卒。自動車部品会社で働いたのち、「しんぶん赤旗」出陣勤務。都議1期、通算市議8期。現在市議会総務委員会、立川市「ん条例」PT議長歴任。

立川から高市政権 NO の声を 日本共産党は反戦平和掲げて104年

6月8日 市長に要請

① 立川市で電気代補助を ② 年金と生活保護基準の引き上げを国へ



浅川修一

あさかわしゅんいち 日本共産党

地元・立川を 守る!

ことぶきは立川市立4小1中卒業生です。現在は錦町で子育て中。聞くこと学ぶことを大切にしています。

- 1 子供と地域のつながりを守る 困ったらすぐに助けを求められる仕組み作りをします
- 2 子供たちを性被害から守る 心と体の守り方や性教育の見直し ぐるりんバス増便などで夕方以降は1人歩きをさせない
- 3 地元の中小企業や飲食店を守る 立川のお店限定クーポンなどで地元店を守る
- 4 ペットと一緒に避難! 命を守る 動物病院などと連携し市内の避難所マップを作成しています
- 5 日本のルールを理解して 守ってもらえる仕組み作り モスク建設反対!! 外国語のごみカレンダー政策など文化摩擦を軽減します



無所属 玲子